

昭和 100 年を目前に、純金製・聖徳太子札が再び登場
相場上昇なのは金だけじゃない！？高騰中のプラチナにも大注目！

「金の祭典」

11月26日(水)→12月1日(月) 10時～18時30分 ※最終日は16時閉場
松坂屋上野店 6階 催事場

【特設ページ】https://www.matsuzakaya.co.jp/ueno/topics/251126_goldfes.html ※11/25(火)公開予定



松坂屋上野店では 11/26(水)～12/1(月)、出品総額 10 億円以上・約 300 点の金製品が集結する催事「金の祭典」を開催します。2025 年は“昭和で数えて 100 年”。昭和が誕生した 12/25 を目前に、日本経済の繁栄を見守った「聖徳太子壹万円札」が純金で蘇るほか、“昭和百年”を刻んだ純金 1 円硬貨が登場！さらに、金価格高騰にともない、今年に入ってからプラチナの価格も高騰。大注目の純白金(プラチナ)小判も初登場します！金相場市場最高値を記録し、“令和の金ブーム”とも言われる今年、注目の金製品が大集合する 6 日間です。(参考：大手地金商発表税込店頭小売価格 2024 年 11 月開催時：14,190 円/g)

昭和 100 年を記念して、純金製「聖徳太子壹万円札」「昭和百年 1 円硬貨」が登場！

日本の経済成長を見守った昭和の象徴・太子札が登場

聖徳太子のデザインで 1958(昭和 33)年から発行が始まった一万円札。日本経済の繁栄を見守ってきた昭和を代表するお札が令和の時代に再び輝きます。



純金製 聖徳太子壹万円札 (デザイン)
(40g/174×84mm/厚さ 0.14mm)
税込 2,068,000 円

物価高の 1 年、1 円の“重み”を金で実感！

今年は昭和 100 年、これを記念して“昭和百年”を刻印した純金製 1 円硬貨が登場。物価高でお金の価値を見つめ直すきっかけとなった今年、1 円の“重み”を金で実感！



純金製 昭和百年 1 円硬貨 (デザイン)
(5g/約 40×40mm/厚さ約 2mm/専用ケース付き)
税込 363,000 円

専用ケースにいれると
金の 1 円玉に！



※販売状況により、受注販売となる場合がございます ※大丸松坂屋オンラインストアからもご注文可能

憧れ価格の金から、手の届く金まで！

ニーズの高まる“プラチナ”に注目！

7 階 宝飾品売場でも関連展開中！

→純金製 飾太刀
税込 163,130,000 円
(K24:1400g,Pt:1300g,
刀身:635mm,総長:970mm)

最高値

新登場

最安値

金デビューに
ぴったり！

↑純金製 1g インゴット
(デザイン)税込 55,000 円
(約 1g/約 8.0×3.4mm/高さ約
2.2mm)※販売状況により受注販
売となる場合がございます。



(左)純白金 孔雀小判
(右)純白金 上野広小路小判
各・税込 1,650,000 円
(70g/43×73mm)
※大丸松坂屋オンラインストアからもご注文可能

今年話題になった
「米」も純金に



純金 88g 米型大判 税込 4,400,000 円
(大判本体約 W66×H110mm)

※森清範貫直筆色紙付き ※88 枚限定
清水寺 森清範貫主揮毫の「米」の 1 文字を
印字。五穀豊穡を祈って、清水寺にてご祈祷
したものをお渡し！

【取材に関するお問い合わせ先】大丸松坂屋百貨店 松坂屋上野店 首都圏 P R 広報 (宮原・田中・宮川・榎本)

TEL 050-1782-1000 (大代表) MAIL dmaa243@jfr.co.jp